

## 夏休み中の学校の様子

夏休みが始まってから早いもので2週間が経過しました。23日から始まったオリンピックでは、連日、日本人のメダル獲得が報じられており、私もいつもよりも長い時間、テレビにくぎ付けになっている毎日です。その一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大も大変危惧されています。山梨県でも感染の広がりが見られるようです。ぜひ、各ご家庭においても感染予防に努めていただけますよう、お願いいたします。

さて、先週はヒマラヤスギの伐採の様子をお伝えしましたが、夏休みには、その他にも普段子どもたちがいるときにはできない工事や点検作業などが数多く行われています。今日はそんな様子を紹介します。

### つくし学級の教室工事

今まで図工準備室だった教室を、つくし2組の教室として使えるように、改装工事を行っています。手洗い場を撤去したり、つくし1組との境目の壁を作り直したり、棚を作ったりするなど大きな工事ですが、夏休み明けにはきれいな教室として使えるようになりそうです。



### 学校周りの下水道工事

桃園地区の下水道共用開始に伴い、学校の排水を下水道につなぐための工事を行っています。2学期からは、北小から出た汚水も、4年生が見学に行った釜無川浄化センターで処理されることになります。



### 防球ネットの設置

校庭西側の防球ネット。北側に比べて南側のネットが低かったので、これまであったものを撤去し、新しいネットを設置しています。校庭の南西側でサッカーをしても、ボールが外に出てしまうことはなくなりそうです。



山梨県でも連日、37℃を超える猛暑日が続いています。作業をされる方も、暑さの中での作業はとてもたいへんそうです。作業中に体調を崩されないようにと願うばかりです。



## トイレの尿石除去

トイレ掃除は毎日子どもたちが行っていますが、どうしてもトイレ特有の汚れが便器に付き、落ちなくなってしまうます。そこで、夏休みには専門の業者の方をお願いして綺麗にさせていただいています。



## 落ち葉を入れる穴を掘っていただきました

北小では、秋になると大和川の土手にあるクヌギの木から、かなりの量の落ち葉が校内にも舞い込んでくるということで、毎年、落ち葉の処理に苦慮しているところがあるようです。そこで、教頭先生がJAをお願いをして、畑に穴を掘っていただきました。今年から、集めた落ち葉はこの穴に入れていこうと思っています。



と、こんな感じで夏休み中の学校は、2学期から子どもたちがより快適に過ごすことができるよう、さまざまな工事や作業を行っています。子どもたちも2学期に登校したら、これまでとどこがどんなふう変わったか、探してみたいと思っています。

## おまけ・夏休み中の農園の様子

ちょっとスペースが余ったので、夏休み中の農園の様子をお伝えします。子どもたちが学校に来ない間も、子どもたちが植えた作物や花はしっかり成長を続けています。夏休み中は、日直の先生や担任の先生が水やりをして、作物や花が枯れないように管理をしています。

